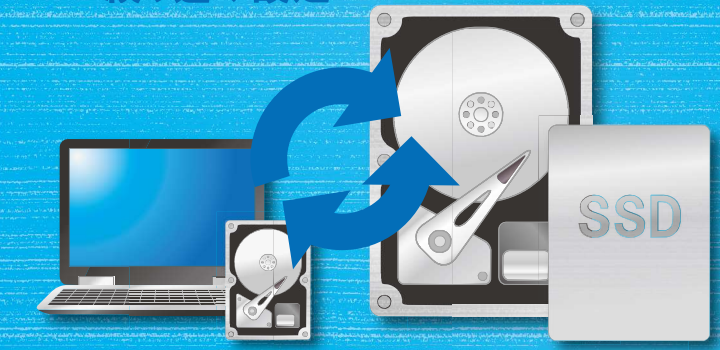




Windows 10/8.1/7 対応

ハードディスク/SSDの交換に

- OSや設定も丸ごとコピー
 - 容量の異なるHDD/SSDへの拡大/縮小コピー
 - ファイル/フォルダの絞り込み設定
- 柔軟な操作性 × 多彩な機能
ハイクラスコピーソフト



ハードディスク/SSD丸ごとコピーソフト

HD革命 Copy Drive Ver.8

HD革命/コピードライブ

NEW 拡大/縮小コピー時の **高速化**

NEW 更に使いやすく！画面構成UIを改善 **簡単迷わず操作**

60ページ 操作画面入り **マニュアル冊子付き**
安心！無料メールサポート対応

HD革命/CopyDrive Ver.8 ラインナップ

通常版

本体価格 4,100円 + 消費税

4 589530 592408

乗り換え/優待版

本体価格 3,500円 + 消費税

4 589530 592415

アカデミック版

本体価格 2,900円 + 消費税

4 589530 592422

ハードディスク/SSD丸ごとコピーソフト

HD革命 Copy Drive Ver.8

HD革命/コピードライブ

動作環境 / 使用上の注意

動作環境

インストールして使用する場合

- オペレーティングシステム(いずれも日本語版)
 - ※Windows 10 October 2018 Update (バージョン1809) 32bit/64bit版
 - ※Windows 8.1 Update 32bit/64bit版
 - ※Windows 7 SP1 32bit/64bit版
 - ※Windows 10 April 2018 Update(バージョン1803)以前のバージョンや、Windows 8をご利用の場合は、それぞれ互対応OSにアップグレードしてからご利用ください。
 - ※マクロソフトの複製(管理権限)が必要で、※マイクロソフト社がサポートを終了したオペレーティングシステムは、無条件サポートを終了とさせていただきます。
- コンピュータ
 - ※上記のオペレーティングシステムが稼働するコンピュータ(PC/AT互換機のみ)
 - ※Macintosh(Mac)には対応していません。
- メモリ
 - ※Windows 10/8.1/7 64bit版:4GB以上
 - ※Windows 10/8.1/7 32bit版:2GB以上
- ドライブ
 - ※CD-ROMを読み込みドライブ
 - ※Windows PE 起動用ディスクの作成をする為には、書き込みに対応したドライブが必要です。
- ハードディスク/SSD
 - ※150MB以上の空き容量(本製品のインストール用として)
 - ※このままにコピーを行うためのハードディスク/SSDが必要です。
- その他
 - ※インターネット接続環境
 - ※Windows PE 起動用ディスクの作成や、ドライブデータベースの作成、アップデートのダウンロードで使われます。

作成したWindows PE 起動用ディスクから起動して使用する場合

作成したWindows PE 起動用ディスクからパソコンを起動して、コピーを行うことができます。

- オペレーティングシステム
 - ※Windows PE を起動するため、コンピュータにインストールされているオペレーティングシステムに依存しません。
- コンピュータ
 - ※インストールして使用する場合と同様
 - ※起動用ディスクから起動するには、コンピュータの設定変更が必要となる場合があります。
- メモリ
 - ※512MB以上(ピチメモリーと兼用の場合は1GB以上)
- ドライブ
 - ※CD/DVD/BDで起動用ディスクを作成した場合、それぞれのメディアに対応したドライブ
 - ※USBメモリーで起動用ディスクを作成した場合は不要。
- ハードディスク/SSD
 - ※コピーを行うためのハードディスク/SSD
- その他
 - ※USBメモリーで起動用ディスクを作成した場合、USBから起動できる環境が必要です。
 - ※ハードディスク/SSDを確認するためのドライブ
 - ※ハードディスク/SSDが認識されなかった場合に必要です。

2019年4月30日現在の対応OSとなります。Windows 10の大型アップデートについての最新情報はWEBサイトでご確認ください。

使用上の注意

●操作を行う前に同梱マニュアルの注意事項を必ずご確認ください。●ハードディスク/SSDにエラーや不良セクターが存在する場合は、正常にコピーできない場合があります。●ムーブメントとして認識されているハードディスク/SSDにはコピーできません。●ネットワーク上のハードディスク/SSDへコピーすることはできません。●HDD(A Hidden Protected Area)やDroDのようなディスクの管理画面で認識されない隠し領域はコピーできません。●Windows以外のOSを一時的にインストールする場合は、コピー元とコピー先を同じハードディスク/SSDの認識する構成やドライブ文字がWindows上とは異なる場合があります。●Windows PE は15分間隔に自動的に再起動します。

HD革命 Copy Drive Ver.8

HD革命/コピードライブ



機能一覧表	インストール	Windows PE 起動用ディスク ※1
丸ごとコピー	●	●
選んでコピー	●	●
パーティションの追加 ※2	●	●
拡大/縮小コピー	●	●
コピー時の自動パーティションサイズ変更	●	●
コピー時の任意でのパーティションサイズの変更(ダイアログでのサイズ指定)	●	●
コピー時のパーティションのスライド移動	●	●
NEW リサイズコピー時の高速化 ※3	●	●
NEW コピー時のファイルの絞り込み機能 ※3	●	●
回復パーティションを前方に移動してコピー ※3 ※4	●	●
コマンドラインでのコピー	●	—
隠し領域を含めてコピー ※5	●	●
MBR⇄GPT 変換コピー ※6	●	●
ディスククローンツール ※7	●	●
コピー中のパソコン操作	●	—
コピー終了時にシャットダウン	●	×
Windows PE 起動用ディスクの作成	●	—

※1 インストール後に起動用ディスクを作成する必要があります。※2 GPTディスクのみ対応しています。※3 NTFSファイルシステムのみに対応しています。※4 システムドライブの後方にある回復パーティションである必要があります。※5 HIP AやDroDのような「ディスクの管理」画面で認識されない隠し領域はコピーできません。※6 GPTディスクからの起動は、OSおよびハードウェアなどが対応している必要があります。※7 下記「ディスククローンツール」の使い方を確認ください。

対応環境	IDE	IEEE1394	SCSI I / II / III	RAID
	SATA I / II / III	USB	SAS	(0,1,2,3,4,5,6,01,10)
M.2	eSATA	PCMCIA	IRST	
AHCI	FAT16/32	ext 2/3/4	MBR/GPT	
NVMe	NTFS	XFS	SSD/HDD	
UEFI	exFAT	Linux swap	AFT	

Windows PE 起動用ディスクについて

●Windows PE 起動用ディスクを作成するには、インターネット環境が必要です。●Windows PE 起動用ディスクをUSBメモリーで作成する場合は、1GB以上32GB以下のUSBメモリーが必要です。●Windows PE 起動用ディスクは、起動するコンピュータと同じ環境(Windows 32bit/64bit)で作成する必要があります。●Windows PE 起動用ディスクを起動した場合は、ハードディスク/SSDの認識する構成やドライブ文字がWindows上とは異なる場合があります。●Windows PE は15分間隔に自動的に再起動します。

「ディスククローンツール」の使い方

●「ディスククローンツール」はハードディスク/SSDの複製目的で使用します。例えば、あるハードディスク/SSDのクローンイメージを作成し、これをマスターとして複製元のハードディスク/SSDに展開するなどの使用方法です。●独自の方法で使用する場合は「ディスククローンツール」は使用しないでください。「ディスククローンツール」を交換目的で使用した場合は、コピー元とコピー先を同じパソコンに接続するとWindowsが起動できなくなる場合があります。

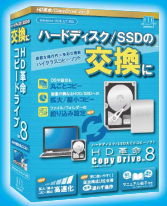
別のコンピュータに換装して起動について

●コピーしたハードディスク/SSDを別のコンピュータに接続して起動は、必ずしもOSが正常に起動できるとは限りません。すべての環境における動作保証はできませんのでご了承ください。●コピー元とコピー先が異なるハードディスクには利用できません。●別のコンピュータで起動した場合、ドライバドライバやアプリケーションの再インストールが必要な場合があります。●別のコンピュータで起動した場合、ライセンスの再認証が必要です。ライセンス認証については、マイクロソフトまたはコンピュータのメーカーにお問い合わせください。●コピー元とコピー先ハードディスクの容量が異なる場合は、コピー元とコピー先ハードディスクの容量を調整する必要があります。●コピー元とコピー先ハードディスクの容量が異なる場合は、コピー元とコピー先ハードディスクの容量を調整する必要があります。●コピー元とコピー先ハードディスクの容量が異なる場合は、コピー元とコピー先ハードディスクの容量を調整する必要があります。

取扱店

ハードディスク/SSDの交換に最適

HD革命/CopyDrive Ver.8



HD革命/CopyDrive Ver.8は、様々なニーズにお応えできるハイクラスコピーソフトです。

容量の大きいハードディスクに交換したい

高速なSSDに交換したい

システムドライブとデータドライブを別々にしたい

かんたん操作 操作はかんたん、なのに機能はハイクラス
豊富なオプション ワンランク上のコピーソフト!

新しいハードディスク/SSDにコピーして交換しよう

例：ノートパソコンのハードディスク/SSDをコピーして交換

1 新しいHDD/SSDを接続する



HDD/SSDをケースに入れて接続する

※HDD/SSD・ケースやケーブルなどは別途ご用意ください。

2 HD革命/CopyDriveでコピーする



NEW
操作手順を見直しより分かりやすくかんたん操作

3 コピーしたHDD/SSDに交換する



操作はかんたん、ウィザード形式シンプルでわかりやすく、はじめての方でも迷うことなくご利用いただけます。

Windows PE 起動用ディスクから起動して操作も可能



作成したCD/USBメモリー(起動用ディスク)からパソコンを起動して、インストールした時と同じ操作画面でコピーを行うことができます。

※CD/USBメモリーからの起動にはBIOSや起動メニューで設定が必要になる場合があります。設定方法についてはお持ちのパソコンのマニュアルをご確認ください。

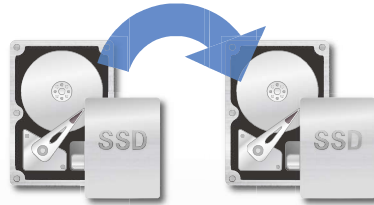
コピー元・コピー先のできるもの



ハードディスク/SSDのデータをコピー

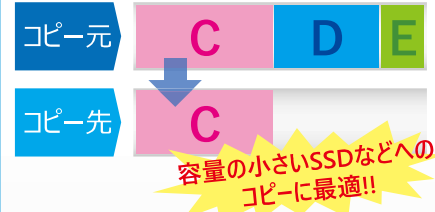
内蔵されているハードディスク/SSDやUSB接続されたハードディスク/SSDのデータを、別のハードディスク/SSDに「丸ごと」や「パーティション単位」でコピーすることができます。

丸ごとコピー



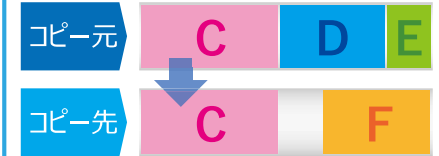
コピー元ディスクのデータを丸ごとコピー先ディスクへコピーします。

選んでコピー



パーティションを選んでコピーすることが可能です。

追加する^{※1}

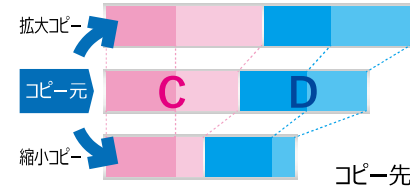


ドラッグ&ドロップで簡単追加
コピー先ディスクのデータを消さずにパーティションを追加できます。

拡大/縮小コピー（自動/手動）



高速なSSDに交換したい
大容量ハードディスクに交換したい



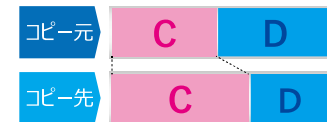
コピー元ディスクよりも大きいサイズのハードディスクへコピーや、小さいサイズのハードディスクやSSDへコピーすることが可能です。

コピー先サイズに合わせて、各パーティションサイズを自動調整や任意のサイズに指定することもできます。

コピー時のパーティションサイズ変更



Cドライブの空きが少ないので容量を大きくしてコピーしたい



コピー時に各パーティションサイズ(割合と比率)を変更することができます。サイズ変更はスライダーをマウスで左右に操作するほか、1MB単位まで細かく数値で入力することもできるので、詳細な位置の設定・サイズ変更が可能です。

リサイズコピー時の高速化を実現!!^{※2}

ディスククローンツール^{※裏面「ディスククローンツール」の使い方をご確認ください}

NEW ファイルの絞り込み機能^{※2}



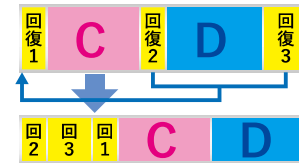
Cドライブの使用容量以下のコピー先ディスクにコピーしたい

Ver.8では、コピー時に任意のファイルやフォルダーを除いてコピーすることが可能です。これにより容量不足でコピーができない環境でもコピーができるようになりました。

回復パーティションを先頭へ移動してコピー^{※1}



空き容量はあるのにCドライブのサイズが変更できない



OSのアップグレードによって作成されたすべての回復パーティションを、順序を維持したまま先頭へ移動してコピーすることができます。

※システムドライブの後方にある回復パーティションである必要があります。

MBR⇔GPT変換コピー

GPT 2TBを超えるハードディスクに交換したい

MBRやGPTへ変換しながらコピーすることができます。MBRをGPTに変換できますので、2TBを超えるハードディスクへのコピーに最適です。

隠し領域のコピー

メーカー製パソコンのリカバリ領域のような隠し領域もコピーすることができます。

※1 GPTディスクのみ対応 ※2 NTFSファイルシステムのみ対応